



平成 30 年 6 月 29 日

各 位

会社名 中央ビルト工業株式会社
 代表者名 代表取締役会長兼社長 西本 安秀
 (コード番号 1971 東証第二部)
 問合せ先 取締役管理本部長 石井 裕
 TEL 03 - 3661 - 9631

支配株主等に関する事項について

当社の支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

| 名 称 | 属 性 | 議決権所有割合 (%) | | | 発行する株券が上場されてい る金融商品取引所等 |
|-------------|------------------|-------------|-------|------|----------------------------|
| | | 直接所有分 | 合算対象分 | 計 | |
| 旭化成ホームズ株式会社 | その他の関係会社 | 32.9 | — | 32.9 | — |
| 旭化成株式会社 | その他の関係会社 | — | 32.9 | 32.9 | 株式会社東京証券取引所 市場第一部 |
| 旭化成住工株式会社 | その他の関係会社の 子会社 | — | — | — | — |

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の名称及びその理由

| 商 号 | 理 由 |
|---------|--|
| 旭化成株式会社 | 当社の議決権の 32.9%を所有している旭化成ホームズ株式会社が旭化成株式会社の 100%出資子会社であるため。 |

3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

当社は、持株会社制を導入しております旭化成株式会社を中心とした企業グループに属しております。同社および同社の 100%出資子会社である旭化成ホームズ株式会社は、当社の議決権の 32.9%を所有するその他の関係会社（当社が他の会社の関連会社である場合における当該他の会社）に該当いたします。また、当社の住宅鉄骨事業と旭化成ホームズ株式会社の建設事業の各分野において、それぞれが有する経営資源を有効に活かしつつ、相互の競争力を強化し、それぞれの企業価値を向上させることを目的として、業務提携を行っております。

親会社等の企業グループから取締役（監査等委員である取締役を除く。）2名および監査等委員である社外取締役1名を受け入れており、また、技術ノウハウの交換を目的として1名を出向者として受け入れております。

当社と同社との関係は、営業上の取引、役員の兼務状況等も含め総合的に勘案しますと、当社独自の経営判断を妨げるものではなく、独立性が確保されているものと認識しております。

(役員・監査等委員の兼務状況)

(提出日現在)

| 役 職 | 氏 名 | 親会社等での役職 | 就任理由 |
|----------------|-------|---------------------|--|
| 取締役 | 寺田 真人 | 旭化成ホームズ株式会社 人事部付 | 住宅メーカーにおける豊富な経験を 当社経営に活かすことを期待できる ため |
| 取締役 | 工藤 訓久 | 旭化成住工株式会社 取締役 | 住宅メーカーにおける豊富な経験を 当社経営に活かすことを期待できる ため |
| 社外取締役 監査等委員 | 小野 尚之 | 旭化成ホームズ株式会社 人事部付 | 経営者としての経験、メーカーの管 理部門での幅広い知識を活かし監査 体制の強化につなげるため |

4. 支配株主等との取引に関する事項

(自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 30 年 3 月 31 日)

| 属性 | 会社等の 名称 | 住所 | 資本金 (千円) | 事業の内容 又は職業 | 議決権等 の被所有 割合 | 関係内容 | | 取引の内容 | 取引金額 (千円) | 科目 | 期末残高 (千円) |
|----------------------|---------------|-------------|-------------|---------------|--------------------|----------------|----------------|-------|--------------|-----|--------------|
| | | | | | | 役員 の兼 任等 | 事業上 の 関係 | | | | |
| その他の 関係会社 の子会社 | 旭化成住工 株式会社 | 滋賀県 東近江市 | 2,820,000 | 住宅部材の 総合生産 | — | なし | 住宅部材の 製造受託 | 製品の販売 | 660,382 | 売掛金 | 111,706 |
| | | | | | | | | 材料の仕入 | 523,429 | 買掛金 | 145,446 |

取引条件ないし取引条件の決定方針等

- (1) 製品の販売は、総原価を勘案した価格交渉のうえ、適正な価格、取引条件により行っております。
- (2) 材料の仕入は、市場価格を勘案した価格交渉のうえ、適正な価格、取引条件により行っております。
- (3) 取引金額は消費税等抜きで債権・債務の期末残高は消費税等込みの金額であります。

以 上